

今井ゆり園フラワーオブザイヤーOTA2021 特別賞受賞

～鉢物品種を切花に、発想の転換から誕生～

印旛農業事務所改良普及課 令和3年12月23日発

12月3日に行われた（株）大田花き主催のフラワーオブザイヤーOTA2021表彰式で、佐倉市花き園芸組合に所属する今井ゆり園・今井利昌氏の生産する“タイニーダブルユー”が特別賞を受賞しました。

今年は、全国及び輸入品を含むおよそ20万点に及ぶ候補から4点が選出されました。

今井氏はオリエント系の大輪を生産する傍ら、市場からの意見を参考に鉢物用の小輪短茎の八重ユリを3年前から導入しました。コロナ禍で花の需要は業務から一般家庭向けの用途にシフトし、小さいながらも5,6輪の花がつく華やかなタイニーダブルユーが重宝され、さらに鮮度保持技術や市場でのサンプル展示が評価され受賞に至りました。

タイニーダブルユーは春・秋シーズンに各2か月ほど出荷されます。

農業事務所では、今後も市場と連携しながら産地の新たな取組を支援していきます。



（株）大田花き磯村社長から賞状授与



今井氏とタイニーダブルユー